

2020年12月21日

9月の岡部さんの山行記です。

2020年9月6日八ヶ岳ニウ

台風10号の余波で九州がおびえる中、コロナ禍で山行がままならない中、今週を逃したら夏山も終わってしまうと、5日は68歳の誕生日登山を提案してくれた友と6日に八ヶ岳“ニウ”に行ってきました。雷や土砂降りの不安定な2～3日が続いていたものの長野は降水確率30%、破風山トンネルの向こうはきっと違うと願いつつ朝は小雨の中、半信半疑で出かけました。

白駒池駐車場に着くころには雨も上がり登山道に一步入るとそこはもう苔とうっそうとした樹林の中の別世界、雨上がりのせいで苔は生き生きとして名前は分からないけど植物の精霊が浮遊しているような空気感、涼しい目の中に入るのは緑色一色、癒されますう～～。

頂上直下までず～～と続く苔の世界。急に空が見えて岩場を一登りすると“ニウ”の頂上、素晴らしい展望が待っていました。三角点の横に土に埋め込まれた拍子抜けする看板でしたがあつという間に狭い頂上は人で埋まり、ちょうど昼だったので皆手ごろな岩を確保して、の～～んびり展望をおかずにランチ。マスクもなく、それぞれ近場のひとに、どこから来たの？これからどこへ行くの？とか、たわいない一期一会の会話、コロナなんかここにはないでしょ。

八ヶ岳山頂は珍しく無風で、眼下には登ってきた白駒池が見え、目の前はおそらく天狗岳と硫黄岳の山容、雲一つなく見て取れ最高の気分でした。帰りはまた所どころで雨粒が舞い、おかげで今まで見たことのない大きな虹のアーチがいつまでも車窓から眺められてみんなでカンゲキ！！

皆さん、山で癒しをもらいましょう。

山行記 岡部でした。

